加東市病院事業業務状況説明書



令和元年5月31日公表

兵庫県加東市

目 次

I	4	成30年度	下半	期業務状況		
	1	概	況		Р	1
	2	予算執行状	況		P	2
	3	下半期業務状	沈		P	3
П	令	7和元年度 事	業概	要		
	1	予算の概	要		P	7
	2	事業の経営方	針		Р	9

地方公営企業法第40条の2第1項の規定に基づき、平成30年度下半期(10月から3月まで)についての事業及び経理状況報告と、令和元年度予算及び経営方針について説明します。

I 平成30年度 下半期業務状況

1 概 況

(1) 利用状況

下半期の利用状況は、病院事業では、延入院患者数が対前年度同期比 355 人増の19,774人(一日平均108.6人、病床稼働率79.3%(稼動病床137床))、 外来患者数は対前年度同期比1,287人増の22,357人(一日平均186.3人) となりました。

介護老人保健施設事業では、長期及び短期の延入所利用者数が対前年度同期比 418 人減の 8,577 人(利用率 94.3%)、延通所利用者数が対前年度比 45 人増の 1,608 人(利用率 89.1%) となりました。

訪問看護事業では、訪問看護者数が対前年度同期比 187 人増の 652 人、訪問延回数が 1,276 回増の 4,320 回となりました。

(2) 収益的収支(金額は税抜額)

収益的収入は、上半期分を合わせると、事業収益が 2,646,712 千円で、前年度と比較して 155,646 千円 (6.2%) 増加し、そのうち医業・介護サービス収益は 2,210,496 千円で、前年度と比較して 159,859 千円 (7.8%) の増加となりました。

収益的支出は、事業費用が 2,522,125 千円で、前年度と比較して 127,543 千円 (5.3%) 増加し、そのうち医業・介護サービス費用は 2,438,988 千円 で、前年度と比較して 139,222 千円 (6.1%) の増加となりました。差引、 当年度純利益は 124,587 千円となりました。

(3)資本的収支(金額は税込額)

資本的収入は企業債の借入金が 101,100 千円、一般会計からの出資金が 104,547 千円、固定資産売却代金が 320 千円で総額 205,967 千円となり、対して資本的支出は建設改良費が 223,707 千円、企業債償還金が 96,338 千円で総額 320,045 千円となりました。

主なものとしては、第1手術室及びケアホームかとうの空調設備改修工事、 泌尿器科外来システム・手術システム、デジタルX線TVシステム、電動リ モートコントロールベッドほかの備品購入を実施しました。

2 平成30年度予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出

(単位:千円) 入

款	項	予	定額	執行済額	執 行 率	備考
病院事業収益			2,640,513	2,654,322	100.5%	
	医業・介護サービス収益		2,204,962	2,217,609	100.6%	
	医 業 ・ 介 護 サービス外収益		191,212	191,904	100.4%	
	特 別 利 益		244,339	244,809	100.2%	

支 出 (単位:千円)

					<u> </u>
款	項	予 定 額	執行済額	執 行 率	備考
病院事業費用		2,613,664	2,529,657	96.8%	
	医業・介護サービス費用	2,577,210	2,491,790	96.7%	
	医業・介護サービス外費用	30,601	36,548	119.4%	資本的支出に係 る消費税等を費 用化したため予 定額を上回っ た。
	特 別 損 失	5,853	1,319	22.5%	

(2) 資本的収入及び支出

収 入 (単位:千円)

				\	<u>十二、1111</u>
款	項	予 定 額	執行済額	執 行 率	備考
資本的収入	•	210,570	205,967	97.8%	
	企 業 債	105,700	101,100	95.6%	
	他会計出資金	104,547	104,547	100.0%	
	寄 付 金	3	0	0.0%	
	固 定 資 産 売 却 代 金		320	100.0%	

支 出 (単位:千円)

		Ž	款			項		予	定	額	執	行	済	額	執	行	率	備	考
¥	筝 本	k É	的	支	出				32	28,956			320	,045			97.3%		
						建設改	良 費		23	32,617			223	,707			96.2%		
						企業債價	還金		ç	96,339			96	,338]	100.0%		

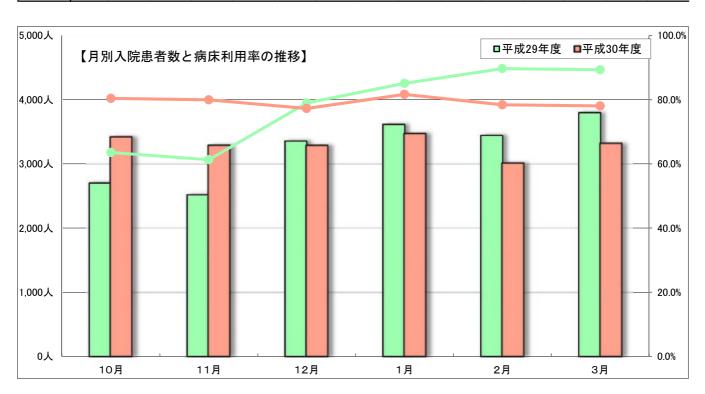
3 平成30年度下半期業務状況

(1)入院患者数

	診療	神経	内科	呼吸剝	8内科	消化器	骨内科	循環器	骨内科	内	科	小り	1 科	外	科
月	日数	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均
10月	31	0	0.0	188	6.1	886	28.6	734	23.7	449	14.5	0	0.0	237	7.6
11月	30	0	0.0	252	8.4	572	19.1	696	23.2	443	14.8	0	0.0	244	8.1
12月	31	0	0.0	278	9.0	569	18.4	694	22.4	330	10.6	0	0.0	192	6.2
1月	31	0	0.0	315	10.2	634	20.5	661	21.3	403	13.0	0	0.0	281	9.1
2月	28	0	0.0	261	9.3	569	20.3	599	21.4	337	12.0	0	0.0	189	6.8
3月	31	0	0.0	342	11.0	677	21.8	703	22.7	151	4.9	0	0.0	282	9.1
合 計	182	0	0.0	1,636	9.0	3,907	21.5	4,087	22.5	2,113	11.6	0	0.0	1,425	7.8
前年度	182	0	0.0	1,581	8.7	3,202	17.6	3,757	20.6	2,495	13.7	0	0.0	2,225	12.2
前年度比	100.0%	_	_	103.5%	_	122.0%	_	108.8%	_	84.7%	_	_	_	64.0%	_

(2) 外来患者数

	診療	神経	内科	呼吸器	景内科	消化器	景内科	循環器	景内科	内	科	小り	見 科	外	科
月	日数	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均
10月	22	44	2.0	162	7.4	757	34.4	364	16.5	451	20.5	294	13.4	231	10.5
11月	21	45	2.1	147	7.0	754	35.9	294	14.0	920	43.8	390	18.6	220	10.5
12月	19	51	2.7	195	10.3	660	34.7	335	17.6	469	24.7	393	20.7	185	9.7
1月	19	54	2.8	206	10.8	796	41.9	319	16.8	493	25.9	283	14.9	236	12.4
2月	19	54	2.8	157	8.3	633	33.3	305	16.1	350	18.4	272	14.3	183	9.6
3月	20	59	3.0	160	8.0	693	34.7	336	16.8	330	16.5	307	15.4	193	9.7
合 計	120	307	2.6	1,027	8.6	4,293	35.8	1,953	16.3	3,013	25.1	1,939	16.2	1,248	10.4
前年度	120	315	2.6	870	7.3	3,859	32.2	1,994	16.6	2,758	23.0	2,173	18.1	1,236	10.3
前年度比	100.0%	97.5%	_	118.0%	_	111.2%	_	97.9%	_	_	_	89.2%	_	101.0%	_



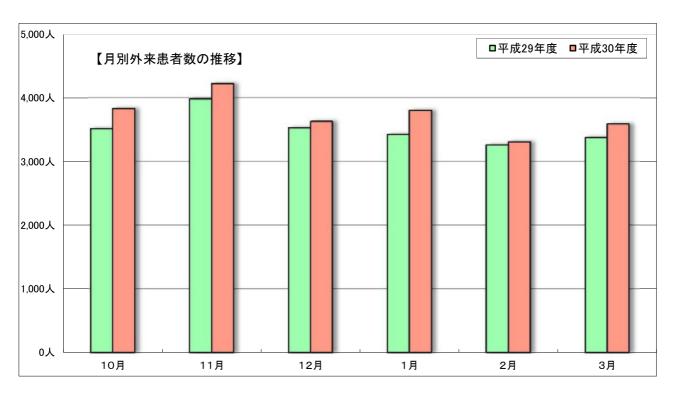
(単位:人、%)

整形	外科	泌尿	器科	皮膚	育 科	婦 丿	\ 科	眼	科	耳鼻叩	因喉科	放射	線科	É	計	
延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	病床 利用率
918	29.6	3	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3,415	110.2	80.4%
1,076	35.9	3	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3,286	109.5	80.0%
1,219	39.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3,282	105.9	77.3%
1,166	37.6	8	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3,468	111.9	81.7%
1,049	37.5	3	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3,007	107.4	78.4%
1,160	37.4	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3,316	107.0	78.1%
6,588	36.2	18	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	19,774	108.6	79.3%
6,159	33.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	19,419	106.7	77.9%
107.0%	_	_	_	_	_	_	_	_	_		_	_	_	101.8%	_	_

病床利用率は稼動病床数 (137床) を基に算定。

(単位:人)

整形	外科	泌尿	器科	皮膚	育 科	婦 丿	\ 科	眼	科	耳鼻叩	因喉科	放射	線科	合	計
延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均
1,087	49.4	109	5.0	32	1.5	67	3.0	161	7.3	35	1.6	34	1.5	3,828	174.0
1,016	48.4	112	5.3	41	2.0	70	3.3	130	6.2	43	2.0	34	1.6	4,216	200.8
968	50.9	93	4.9	34	1.8	62	3.3	135	7.1	24	1.3	19	1.0	3,623	190.7
1,013	53.3	92	4.8	40	2.1	55	2.9	148	7.8	28	1.5	35	1.8	3,798	199.9
963	50.7	98	5.2	37	1.9	69	3.6	123	6.5	35	1.8	29	1.5	3,308	174.1
1,071	53.6	126	6.3	49	2.5	58	2.9	128	6.4	43	2.2	31	1.6	3,584	179.2
6,118	51.0	630	5.3	233	1.9	381	3.2	825	6.9	208	1.7	182	1.5	22,357	186.3
5,574	46.5	5	0.0	419	3.5	420	3.5	898	7.5	249	2.1	300	2.5	21,070	175.6
109.8%	_	12600.0%	_	55.6%	_	90.7%	_	91.9%	_	83.5%	_	60.7%	_	106.1%	_



(3) ケアホームかとう利用者数

• 入所者数

(単位:人、%)

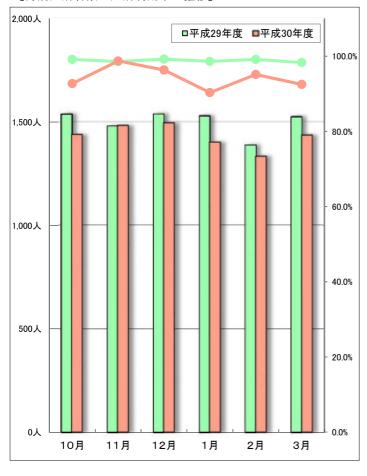
								(十匹・/	(, /0)
	п	営業	長期	入所	短期	入所		合 計	
,	月	日数	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	延人数	一日 平均	入所 利用率
1	0月	31	1,338	43.2	99	3.2	1,437	46.4	92.7%
1	1月	30	1,376	45.9	105	3.5	1,481	49.4	98.7%
1	2月	31	1,392	44.9	101	3.3	1,493	48.2	96.3%
	1月	31	1,335	43.1	65	2.1	1,400	45.2	90.3%
	2月	28	1,230	43.9	102	3.6	1,332	47.6	95.1%
	3月	31	1,322	42.6	112	3.6	1,434	46.3	92.5%
合	計	182	7,993	43.9	584	3.2	8,577	47.1	94.3%
前生	年度	182	8,381	46.0	614	3.4	8,995	49.4	98.8%
前年	度比	100.0%	95.4%	_	95.1%	_	95.4%	_	_

・通所者数

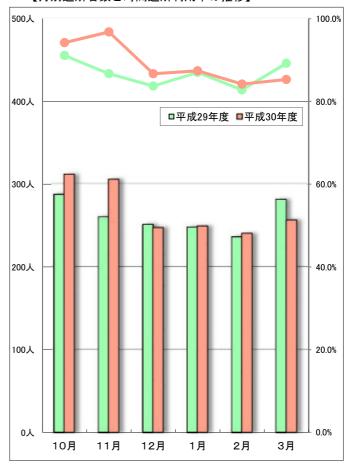
(単位:人、%)

			(平匹・/	/C、 /0)
	営業		通 所	
月	日数	延人数	一日 平均	通所 利用率
10月	22	311	14.1	94.2%
11月	21	305	14.5	96.8%
12月	19	247	13.0	86.7%
1月	19	249	13.1	87.4%
2月	19	240	12.6	84.2%
3月	20	256	12.8	85.3%
合 計	120	1,608	13.4	89.1%
前年度	120	1,563	13.0	86.8%
前年度比	100.0%	102.9%	_	_

【月別入所者数と入所利用率の推移】



【月別通所者数と時間通所利用率の推移】

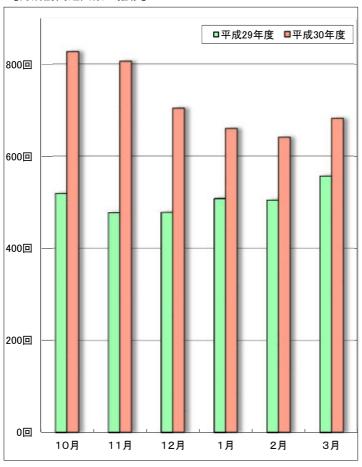


(4) 訪問看護ステーション利用回数

(単位:人、回)

			(単位:人、凹)
月	登録者数	訪問看護者数	訪問延回数
10月	119	104	827
11月	122	113	806
12月	120	108	704
1月	122	108	660
2月	130	109	641
3月	127	110	682
合 計	740	652	4,320
前年度	533	465	3,044
前年度比	138.8%	140.2%	141.9%

【月別訪問延回数の推移】



4 令和元年度予算の概要

(1) 収益的収入及び支出

収 入 (単位:千円)

款	項	目	本年度予定額	前年度予定額	比 較
1 病院事業収益			2, 618, 414	2, 431, 791	186, 623
	1 医 業 · 介 護		2, 331, 286	2, 067, 176	264, 110
	サービス収益	1入院収益	1, 408, 953	1, 176, 577	232, 376
		2 外 来 収 益	393, 191	382, 665	10, 526
		3 介 護 老 人 保 健 8 版 設 収 益	240, 546	247, 185	△ 6,639
		4 訪問看護収益	63, 608	58, 946	4, 662
		5 その他医業・ 介護サービス収益	224, 988	201, 803	23, 185
	2 医 業 · 介 護		202, 308	191, 212	11, 096
	サービス外収益	1 受取利息配当金	3	3	0
		2 県 補 助 金	315	315	0
		3 他会計補助金	191, 472	179, 583	11, 889
		4 その他医業・介護 サービス外収益	7, 643	7, 702	△ 59
		5 保育所収益	840	840	0
		6 雑 収 益	900	900	0
		7 長期前受金戻入	1, 135	1, 869	△ 734
	3 特 別 利 益		84, 820	173, 403	△ 88, 583
		1 特 別 利 益	84, 820	173, 403	△ 88, 583

支 出 (単位:千円)

款	項	目	本年度予定額	前年度予定額	比 較
1 病院事業費用			2, 720, 321	2, 492, 167	228, 154
	1 医 業 · 介 護		2, 689, 111	2, 459, 565	229, 546
	サービス費用	1 給 与 費	1, 745, 856	1, 616, 584	129, 272
		2 材 料 費	341, 587	291, 648	49, 939
		3 経 費	434, 352	393, 369	40, 983
		4減価償却費	153, 895	139, 002	14, 893
		5 資 産 減 耗 費	6, 245	11, 859	△ 5,614
		6 研 究 研 修 費	7, 176	7, 103	73
	2 医 業 · 介 護		25, 509	26, 901	△ 1,392
	サービス外費用	正 耒 惧 収 扱 皕 賃	8, 140	10, 032	△ 1,892
		2 消費税及び 地方消費税	6, 500	6, 000	500
		3 保育所運営費	9, 969	9, 969	0
		4 雑 支 出	900	900	0
	3 特 別 損 失		5, 701	5, 701	0
		1 特 別 損 失	5, 701	5, 701	0

(2) 資本的収入及び支出

収 入 (単位:千円)

款	項	目	本年度予定額	前年度予定額	比 較
1 資本的収入			165, 808	163, 925	1,883
	1 企 業 債		83, 700	59, 700	24, 000
		1 企 業 債	83, 700	59, 700	24, 000
	2 他会計出資金		81, 785	103, 902	△ 22, 117
		1 他会計出資金	81, 785	103, 902	△ 22, 117
	3 寄 附 金		3	3	0
		1 寄 附 金	3	3	0
	4 固定資産売却代金		320	320	0
		1 固定資産売却代金	320	320	0

支 出 (単位:千円)

款	項	目	本年度予定額	前年度予定額	比 較
1 資本的支出			278, 383	244, 541	33, 842
	1建設改良費		227, 602	148, 202	79, 400
		1 施 設 整 備 費	71,618	59, 760	11, 858
		2 有形固定資産購入費	155, 984	88, 442	67, 542
	2 企業債償還金		50, 781	96, 339	△ 45, 558
		1 企業債償還金	50, 781	96, 339	△ 45, 558

2 事業の経営方針

市民病院は、病棟のベッド数、設置している医療機器の診断治療能力、職員の配置、そして市民の皆さまから求められている市民病院の役割を加東市民病院経営健全化基本計画評価委員会で協議し、今後の運営を次のように考えています。

一般急性期・回復期・慢性期医療の充実にエネルギーを注ぎます。「高度な 医療」が必要な病気の患者さまに対しては、このまちでの完結が難しい場合、 近隣の高度急性期病院にご紹介し、その後は市民病院が再び入院を引き受けま す。

以上を踏まえた上で更に、5年後10年後のこのまちの医療と介護の課題を分析しています。今後は、救急医療・小児医療・一般急性期医療のみならず、在宅医療や介護のバックアップにも力を入れていきます。「自分が高齢者になったとき、このような医療と介護が整ったまちで暮らしたい」と思えるような運営も行っていきます。昔の三世代四世代同居世帯とは異なり近年は、子ども世代が、親と同居することが容易ではない環境へと変わってきました。このまちでも単独世帯(一世代世帯)、特に高齢者の単独世帯が増えてきています。親の高齢化に伴う医療と介護の問題は、今や子ども世代にとっては避けられない課題であり、まちぐるみで取り組まなければ解決することが難しくなってきました。

国は、「地域包括ケアシステム」なる「まちぐるみで支える仕組み」を考えるよう各地方自治体に指示しています。このまちの住民自身の手でこのまちの近未来に合った実現可能な仕組みを作らなければなりません。病院事業部に対しこれまで、加東ライオンズクラブ・国際ソロプチミスト北播磨・加東市連合婦人会の皆さま方をはじめ、地域の方々から様々な医療機器や介護用品などのご寄付を頂いてきました。昨夏はマダムJゴルフ倶楽部から「市民が喜ぶ病院の環境整備と良い医者が集まってくれる環境整備を」と壱億円のご寄付を頂きました。また、日頃より病院事業部を応援して下さっている利用者の皆さま方から、温かいエールのお言葉を頂いています。これらひとつが職員には追い風となり大いに背中を推して頂いています。市民の皆さま、ご支援ありがとうございます。

市民病院もこのまちの近未来を見据え、実りある実現可能な仕組みを考えていきます。高齢者の在宅医療を最前線で担っておられる在宅医・かかりつけ医や訪問看護師からの入院依頼については 24 時間体制で受け入れていきます。当院は在宅医療や介護にあたる医療関係者からの入院依頼に対する受け皿になります。今後は、ケアホームかとう・加東市訪問看護ステーションとの連携のみならず、より一層、関連する医療および介護機関と協働して地域の医療と介護を支えていきます。

5年後10年後も地域の皆さま方から「この病院があってよかった」と言われるよう、職員一丸となって頑張ってまいります。

引き続き、ご指導ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。